

VACUUM2012-真空展

2012 土壌・地下水環境展

きょう開幕



日本真空工業会会長 辻村 学

最先端の機器・装置を幅広く展示

きょうから19日までの3日間、東京ビッグサイト東ホール第34回VACUUM2012真空展が技術は半導体・フラットパネル・太陽電池・発光ダイオード(LED)などの半導体関連技術だけでなく、食品・医療など一般生活にも密着した、総合的な基礎技術です。このように真空だけを基本テーマとした34回の長きにわたって開催を要請されている展示会は世界でもめずらしく、日本真空学会(旧日本真空協会)と日本真空工業会の緊密な協力、そしてひたすら関係各位の皆さまの支援のおかげで、今年も開催されます。

「真空展」は、半導体や電子部品、医療、食品などあらゆる分野で使用される真空技術に関する展示会。真空ポンプ、計測器、真空装置、部品、材料、表面加工技術など真空に関する機器・技術が展示される。34回目を迎える今回は、「真空技術でつくる未来」をテーマに83小間が展示される。

幅広い内容、交流拡大を



VACUUM2012 真空展

毎年恒例の主催者企画「薄膜ワールド」を開催する。真空技術に親しんでいただくためのソングで、東京大学生産技術研究所の福谷研究室など「真空実験」やアルパック「真空実験」など、真空技術に関する展示会。真空ポンプ、計測器、真空装置、部品、材料、表面加工技術など真空に関する機器・技術が展示される。34回目を迎える今回は、「真空技術でつくる未来」をテーマに83小間が展示される。

優れた技術を社会へ

土壌汚染対策法が施行されて以降、我が国の土壌・地下水汚染対策は着実に推進されてきた。また2010年4月には改正法が施行され、これまで以上に土壌汚染リスクに応じた適切な管理と調査が求められている。一方、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故は、地元住民の方々の避難や周辺地域における経済の停滞を引き起こし、復興に向けて官民一体となった除染処理が進められている。そのような中、2012土壌・地下水環境展では、メイン展

土壌・地下水環境展

土壌・地下水環境展は6回目の開催。今回のテーマは、「きれいな大地を未来へ」。70社以上の団体・157小間の規模で汚染調査、コンサルティング、測定・分析、浄化剤、土壌調査関連機器などを紹介する。特に東日本大震災からの復興に向けての取り組みが本格化する中、放射能除去や廃棄物処理の迅速化は大きな課題。同展ではこれらに対応する技術を集める「除染対策総合ソング」で最新情報を発信する。また大手ゼネコンの「土壌環境リスクマネジメント」に関するプレゼンテーション。土壌汚染対策法で規制対象となる重金属の吸着剤やダイオキシン含有土壌を溶融固化する工法などの紹介も見どころとなる。会場では初開催の「Japan Robo Week 2012」も開かれる。モノづくりや環境、ロボットなど幅広い分野からの来場者と交流拡大が期待される。

日本ピスコ

日本ピスコのロータリー真空ポンプ「RPV06シリーズ」は、特殊形状ロータリーの採用で、低運転音、長寿命、低発熱、低振動、低発塵を実現した軽量・小型タイプの真空ポンプである。

日新技研

日新技研は金属系新素材開発、結晶材料や真空蒸着用E光源および電源装置の設計・製作を行う技術集団。展示会では、超小型傾角装置「NEV-AD03TC型」を初出展する。

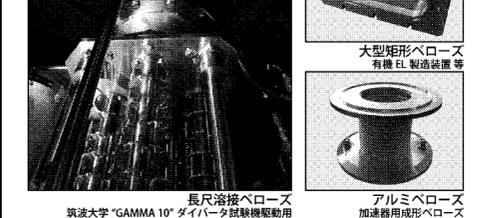
入江工研

入江工研は、大型薄膜トランジスタ(TFT)・有機ELエレクトロニクス(EL)製造装置に搭載される大型ゲートバルブ「GARIVA-KOSLARZE II」を展示する。高気密性と逆圧耐性に優れ、豊富な納入実績がある。また、フレキシブル基板に対応した「FETシリーズ」は、有機EL製造装置向け真空蒸着などのロール・トゥ・ロール方式に対応する高真空ゲートバルブとして開発した。その他、加速器・核融合設備に納入する特殊金属ペローズなど各種金属ペローズを展示する。

VACUUM2012-真空展 出展ブース 東2ホール No.V-09

■大型ゲートバルブ(GARIVA-KOSLARZE-II) 高気密性と逆圧耐性に優れ豊富な納入実績

■特殊金属ペローズ



IKC 入江工研株式会社 IRIE KOKEN CO.,LTD. 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル813 http://www.ikc.co.jp/ TEL 03-3211-7111 FAX 03-3211-7110

超小型傾角鋳造装置 東ホール V40

NEV-AD03TC型 W1,200×D700×H1,300(φ)mm

特徴

- 傾角鋳造法(特許)にてアーク溶解鋳造が行え、急冷金属バルクが作製出来ます。
- 正面扉部を交換する事により傾角鋳造法と、アーク溶解法の両方を行う事が出来ます。
- 正面扉開閉式のため、炉内清掃、鋳型のセットや取り出し等も容易に行えます。

日新技研株式会社 〒358-0032 埼玉県入間市狭山ヶ原碑の前384 TEL:04-2935-1411代 FAX:04-2935-1390

PISCO ロータリ真空ポンプ 『RPV06シリーズ』が 真空ポンプの悩みを解決!!

- ① 運転音がうるさい⇒低運転音・低振動
- ② 定期的なメンテナンスが大変⇒長寿命

しかも、高効率で省エネ対応▶▶▶

ロータリ真空ポンプの詳細は、ピスコ http://www.pisco.co.jp/

製造元/株式会社日本ピスコ 販売元/株式会社ピスコ販売

好評! 日刊工業新聞社の本

今日からモノ知りシリーズ トコトンやさしい 洗浄の本 日本産業洗浄協議会 洗浄技術委員会 編 ●A5判 ●定価1,470円(税込)

今日からモノ知りシリーズ トコトンやさしい 真空の本 麻蒔立男 著 ●A5判 ●定価1,470円(税込)

おもしろサイエンス 土壌の科学 生源寺真一 監修 土壌と生活研究会 編著 ●A5判 ●定価1,575円(税込)

地球に生きるすべての生物は土壌の恩恵を受けている。ところが近年、この土壌が流失・損失、汚染され、大きな社会問題ともなっている。本書では、エピソード交えながら、土壌とはいったい何のから、生物・植物を育む土壌について科学的視点からわかりやすく解説している。本文2色刷り。